

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム ゆばら

目標達成計画

作成日：令和 5年 11月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	20	コロナ感染症も5類に移行され、馴染みの人や場との関係の継続が以前のように出来ることが考えられる。	馴染みの人や場を聞き出し、関係が継続できるようにする。	住んでいた家や近所に外出するだけでなく、ご本人やご家族などから情報を聞き出し、馴染みの人や場、または以前の趣味などを掘り下げて、関係が継続できるようにする。	12ヶ月
2	6	3か月に一度は研修の機会を設けているが、施設長が研修担当をすることが多く、他の職員が担当する機会が少ない。	順番で研修担当を設け、将来を見据えた人材育成を目指す。	3か月に一度行っている各種研修に担当を設け、担当者の自己研鑽も兼ねた研修にしていく。	12ヶ月
3	35	災害用の備蓄が備えられていない。	災害を想定した備蓄の確保をする。	必要な品や数量を考え備蓄するようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。